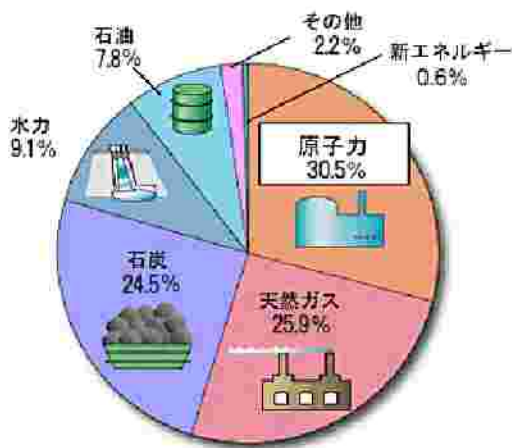


原子力発電の必要性

なぜ原子力発電が必要か考える

発電エネルギーの割合



30.5%が原子力に依存している現状です。

原子力発電は

- ・二酸化炭素を放出しない
 - ・安定して電気をつくることができる
- というメリットがあります。

それに代わるエネルギーは今のところありません。

現状、原子力発電に頼らざるえません。

他のエネルギーは代替手段になりうるか？

水力発電

すでに発電できる山・川が開発され、また仮に新しく作るとしても生態系に影響が出る。

石炭・石油・天然ガスなどの化石燃料

発電以外の用途でも使われるため、50年後には無くなる可能性も。

世界情勢で価格が安定しない。

二酸化炭素を大量に排出する。

太陽光発電

気候に左右される。

一戸建て住宅に設置する場合、約200万円が必要。

風力発電

気候に左右される。風が強いと発電機が壊れることもある。

インターネットサイト

教科書が教えないこと

<http://kyokasho.info/>

こちらにもパソコン・携帯でアクセスしてください。

発行責任者：北村義臣

問い合わせ先 contact@kyokasho.info

QRコード

